

名古屋大学≪人文学研究科准教授または講師≫公募要領

1	募 集 件 名	准教授または講師（文化人類学）の公募	
2	所 属	大学院人文学研究科 歴史文化学繫	
3	募 集 内 容	[職務内容（業務内容, 担当科目等）] （雇入れ直後） ・文化人類学の教育研究 ・文学部・人文学研究科の教育研究に関わる業務 ・全学教育ならびに教養教育院に関わる業務 ・その他, 入試業務, 管理運営業務, 社会貢献等 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区不老町 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 准教授または講師・1名	
		[着任時期] 2027年4月1日（予定）	
4	募 集 研 究 分 野	大分類	人文学
		小分類	文化人類学
5	勤 務 形 態	常勤（任期なし）	
6	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士の学位を有すること。 ・文化人類学および関連分野において優れた研究業績を有する者。とくに在来宗教と、イスラームをはじめとした世界宗教の混淆実態に関する民族誌学的業績を有する者が望ましい。 ・当該分野に関する教育経験を有すること。 ・大学院及び学部における教育に熱意, 責任感, 協調性をもつてのぞむことができる者。	
7	待 遇	[採用後の待遇（給与, 勤務時間, 休日, 雇用期間, 保険等）] ・給与は, 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程に基づきます。経歴に応じて初任給が決定されます。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・雇用条件は, 国立大学法人東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによります。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・勤務時間は, 裁量労働制(専門業務型: 一日は 7 時間 45 分のみなし勤務)に基づきます。一日の勤務時間は 8 時 30 分から 17 時 15 分までを基本とし, 業務の遂行方法及び時間配分については, 労働者の裁量に委ねられます。 ・休暇は, 年次有給休暇, 病気休暇, 特別休暇を取得可能です。 ・休日は, 毎週土・日曜日, 国民の祝日, 年末年始(12月29日~1月3日)です。	

		ただし、休日に行う授業、入試等で業務を命ずることがあります。 ・雇用後の社会保障として、文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険が適用されます。 健康増進法第 25 条の定めにより、大学構成員及び外来者の健康保持、学内の環境美化を推進するため、受動喫煙防止対策を行っております。 http://www.ehsp.nagoya-u.ac.jp/tabacco.html
8	応 募 期 間	2026 年 10 月 22 日～2026 年 11 月 30 日
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1 応募書類は、JREC-IN Portal の「Web 応募」機能で受け付けます。 2 下記の応募書類を pdf ファイルで作成し、(1)～(5)の順に結合した単一のファイルを「Web 応募」機能へアップロードしてください。 3 pdf 化できない著書等がある場合、ファイルの容量が制限を超える場合はメールで事前にご相談ください。 【応募書類】 (1) 履歴書 ・氏名、生年月日、現住所、電話番号、E-mail アドレス、学位(取得年月、称号名、授与大学名称、学位論文題目)、学歴(大学以降)、職歴、所属学会、賞罰、その他等を記載（JREC-IN 作成様式の使用を推奨） (2) 業績リスト ・JREC-IN 作成様式の使用を推奨（査読論文はその旨を明記のこと） (3) 主要著書・論文 3 点(それぞれに 400 字程度の要旨を添え、業績リストに＊を付すこと) (4) 科研費等の外部資金獲得実績リスト(研究種目、研究課題名、研究機関、配分額を明記のこと) (5) 専門分野の研究および教育への抱負（和文・A4 用紙 2 頁以内） 【問い合わせ連絡先】 名古屋大学大学院人文学研究科 文化人類学分野・専門 佐々木重洋 E-mail: sasaki.shigehiro.x5[AT]f.mail.nagoya-u.ac.jp （[AT]を@に替えてください） [選考内容（選考方法、採否の決定）] 1 一次選考として、上記の応募書類について書類選考がなされます。 2 一次選考の合格者の方には、二次選考で模擬授業、研究に関するプレゼンテーションならびに選考委員との面接を行っていただきます。 3 二次選考については、電子メールまたは電話で連絡をいたします。 4 二次選考の交通費は応募者の自己負担とします。 5 名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/positiveaction/index.html
10	そ の 他	・結果通知は、電子メールで連絡いたします。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用いたしません。 ・応募書類は原則返却されませんが、本応募の用途に限ってのみ使用され、個人情報

	が正当な理由なく第三者に開示，譲渡，貸与されることは一切ありません。 ・ 選考過程において追加の業績の提示を求めることがあります。 ・ 面接に要する交通費は支給いたしません。 ・ 就業上の配慮を必要とする方：障害者手帳の写し（職場内での配慮を考慮するため）を可能であればご提出ください。 ・ 2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。該当者には後日連絡します。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・ 本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ベロング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・ 本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や 相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。詳細は下記をご覧ください。 https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u ・ 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
--	--